NO.219
令和7年12月1日発行

3月	6月
9月	12月

定例会は年4回

市議会だより くるめ

GIKAI TIMES

姉妹都市50周年

久留米市
久留米ラーメン

福島県
郡山市
郡山ブラック

特集

「常任委員会」って何をしているの？

令和6年度決算審査を正副委員長と振り返る

特集1

「常任委員会」って何をしているの？

「市議会だより くるめ」ではこれまで、議会の仕組みや役割を紹介してきました。
今回は、いくつかある委員会※1の中から「常任委員会」を取り上げ、
その活動内容を紹介します。

なぜ委員会が必要なのか

市議会は、市民の直接選挙で選ばれた議員によって構成される議事機関(議論して物事を決める組織)です。具体的には、①条例の制定・改廃 ②予算の議決 ③決算の認定 ④行政のチェック ⑤その他重要事項の議決 といった役目を持っています。

議会として役割を果たすための場はいくつかあります。その中でも議員全員が集まる最も重要な会議が、本会議。本会議では、予算や条例などの議案を採決して、市政に関する最終的な意思を決めています。

しかし、議案数が多いことなどから、本会議だけで全ての議案を詳しく審議するのは難しくなっています。そこで重要な役割を果たすのが「委員会」です。それぞれの委員会には、所管の範囲が定められており、会派※2から選出された議員が委員として参加、議案を分担することでより詳細かつ丁寧な審査や調査を行います。

久留米市議会には、常に活動している「常任委員会」が4つあり、各分野で市政をチェックしています。

常任委員会名	所管する事業	令和6年度所管事務調査の主なテーマ
総務常任委員会	財政・税、防災、協働推進、男女平等・人権など	防災対策、安心安全の取り組み、久留米市次期総合計画基本構想(案)
教育民生常任委員会	子育て支援、福祉、保健、教育など	市立小学校の小規模化への対応、認知症施策、スポーツ推進計画の取り組み状況
経済常任委員会	農業、商工業、観光、上下水道など	適切な下水道使用料のあり方、森林整備、第3期久留米市食料・農業・農村基本計画の進捗状況
建設常任委員会	都市建設、環境、ゴミなど	空き家対策、浸水対策、不法投棄防止、久留米市の土木施設の維持管理

※議長を除く35人の議員はいずれかの常任委員会に所属

※1 委員会…「常任委員会」のほかに、議会の進め方や決まりごとを協議する「議会運営委員会」や、次年度予算を審査する「予算審査特別委員会」、前年度の決算を審査する「決算審査特別委員会」があります。また、広範な問題について専門的・横断的な調査を行う「調査特別委員会」もあります。
※2 会派…政策を中心として同一の理念や考えを共有する議員の集まり。

議員の準備

議員は所管の事務について、事業や施策の内容に応じて、現状や課題の把握、地域住民や関係団体からの意見を聞いたり、他市の先進事例を調べて、委員会に臨みます。

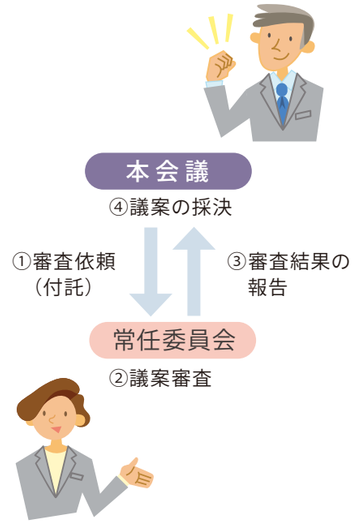
常任委員会の仕事

常任委員会の役割は、「審査」と「調査」の2つに大きく分けられます。

議案等の審査

常任委員会は、議会（本会議）から依頼を受けて、所管する事業の議案や請願※3などを審査します。審査とは、議案や請願などの内容をよく検討し、その是非や、修正の要否などを判断することです。

常任委員会での審査が終わると、その結果は本会議に戻されます。本会議では、委員会の審査結果を参考に、議員全員で議案に対する賛否を決めて、最終的な結論を出します。（➡P6へ）



※3 請願…市民が市議会に対して要望を表明すること。
請願の提出には、市議会議員1人以上の紹介が必要。

所管事務調査

所管事務調査は、各常任委員会が所管する部局の事業をチェックすることです。ここでいう「調査」とは、単なる実態把握にとどまらず、必要に応じて問題点の分析や改善策の検討までを指します。

調査では、執行部（市）に取り組み状況等の説明を求め、質疑や議論を行います。その内容は今後の事業の方向性の決定や、具体的な取り組みなどに生かされています。

他の市議会では、議会の会期中にのみ行われているところが多い中、久留米市議会では、本会議が開催される時期を除き、毎月所管事務調査を行っています。（➡P10へ）

まとめ

常任委員会は、市民の皆さんの暮らしに直結する課題を専門的に審査・調査し、市政をより良いものにするために活動しています。

次号から、常任委員会を1つずつ紹介していきます。それぞれの委員長へのインタビューなどを踏まえ、議論されたテーマや活動内容を詳しく紹介します。

ご期待ください。

常任委員会の録画映像を配信中

久留米市議会では、常任委員会で行われている議案等の審査や所管事務調査の録画映像をYouTubeで配信しています。開催日のおおむね1週間後から見ることができます。

ぜひご視聴ください。

久留米市議会公式YouTubeチャンネル

特集2

令和6年度決算審査を正副委員長と振り返る

令和6年度は、「笑顔を増やし未来へ進める」をテーマに予算が編成され、「安心・安全のまち」「活力のあるまち」「活き活き生活できる、活躍できる共生のまち」という3つの視点に基づいたまちづくりを目指した取り組みが進められました。また、物価高騰から市民生活や事業活動を守るためなど、計7回もの補正予算が組まれました。

その決算に対し、議会は「令和6年決算を、令和8年度の予算編成にどう生かすか」という視点で審査。

その様子を、決算委員会の轟委員長と田住副委員長が振り返りました。

決算委員会を振り返って

特に印象に残った議論は？

轟　市がこれまで続けてきた事業について「今後も継続していく意味」を問いただす議論が印象的でした。本当に機能しているのか、予算の使い方をしっかりチェックすることが議員の仕事だと思います。

田住　決算って、「もう決まった数字に対して今さら何か言っても…」と思っていたんです。でも「前にこげん言うとったのに、全然変わらんやんね」というツッコミは、やっぱり必要だなと。予算で認めた事業だとはいえ、ちゃんと後追いしていくことが大事だと感じました。

轟委員長

良かった場面は？

田住　今回は1期生から10期生まで、バランスの良い委員構成だったからこそ、多様な角度から執行部に対して意見を伝えられていました。1期生の質問にうまく関連づけて、期数の長い委員がさらに質疑を重ねる場面も見られたんです。会派は違えども、その思いをくみ取り、議論を深め執行部に切り込んでいく。このスタイルは続いてほしいです。

田住副委員長

轟　会派によって政策や考え方の違いはありますが、議会として協力して、しっかり議論を深めていくという視点が大事。異なる視点を持ち寄ることで、一段上の議論につながっていくはずです。

持続可能な財政のために何が必要か

轟　人口減少と少子高齢化は想定以上の速さで進みます。ほとんどの自治体では、財政運営がますます厳しくなる。社会の変化に伴う新たなニーズに予算を回すためにも、今は一つ一つの事業を見直していく時期です。地域のさまざまな声もあるけれど、持続可能性や、より大きなメリットのために事業の見直しを進めざるを得ない状況です。財政上の大きな削減を進めると同時に、必要なものは何かを見定めるための議論ができたと感じています。

田住　予算の配分をどうしていくのか、どこに比重を置くのか。執行部もバランスを取るのは大変だと思いますが、そこをただしていくのが私たち議員の役目ですからね。

轟委員長・田住副委員長の想い

社会やニーズの変化に応じて、これからは議員も「予算をどのように活用していくか」提案していく必要があると感じています。

ただ、そのためには、多くの市民の話を聞くことが大切です。多様なアイデアや考え方を得ることにつながりますから。対話を大切にすることで、より良い提案につなげていけたらと思います。

令和7年
9月定例会

スマート農業推進や第3子以降保育料無償化を含む補正予算などを可決

主な審議事項

○令和7年度一般会計補正予算（第2号）
・農業分野のDX化のためスマート農業機械導入経費の一部助成、第3子以降の保育料無償化の支援費用、令和8年4月大橋小学校・善導寺小学校の統合に伴う通学支援費用など

○財産（学習者用コンピュータ端末）の取得、風致地区条例の一部を改正する条例など

○令和6年度決算

議案の議決結果と賛否の状況はP7へ

9月定例会の経過　会期 9月3日から10月15日の43日間

第1日（▼9月3日）
- 会期の決定（43日間）
- 市長から一般会計補正予算（第2号）など13議案の提案説明

第2日～第5日（▼9月11日～17日）
- 一般質問（P8～9へ）
- 議案の質疑、各常任委員会へ議案を付託
- 請願を教育民生常任委員会へ付託

常任委員会（▼9月18日・19日）
- 総務・教育民生・経済・建設の4常任委員会で議案を審査（P6へ）

第6日（▼9月25日）
- 各常任委員会の議案審査結果報告があり、全ての議案を可決
- 人事議案3件が追加提出され、市長から提案説明の後、全ての議案に同意
- 令和6年度決算など15議案が提出され、市長から提案説明、議案質疑の後、決算審査特別委員会に付託

決算審査特別委員会（▼9月29日～10月7日）
- 令和6年度一般会計など決算13議案及び決算関連2議案を審査（P4へ）

第8日（▼10月15日）
- 請願の審査結果報告の後、不採択
- 決算審査特別委員長が決算審査特別委員会の審査経過などを報告、全ての議案を認定または可決
- 一般会計補正予算（第3号）が追加提出され、市長から提案説明
- 追加議案を総務常任委員会に付託し、議案を審査
- 追加議案の議案審査結果を報告、議案を可決
- 災害対応の在り方調査特別委員会を設置

請願の審査結果

件名	結果
請願第3号　「久留米市のすべての子どもの人権を守るために」に関する請願について	不採択※

※不採択・・・市議会として請願に賛同する「採択」に対し、賛同しないことを「不採択」という。

同意した人事案件

市長が選任または推薦する人事で、議会が同意した案件です。

- 人権擁護委員候補者
  小坪 喜代子　小林 健彦　鍋島 典子　西村 英治　別府 好幸　諸藤 啓一
- 固定資産評価審査委員会委員
  諸岡 賢一

※ 敬称は全て省略しています。

Pick UP!

議案審査の概要

市長から提出された議案を、それぞれ所管の常任委員会で詳しく審査しました。主な議案審査の内容をお知らせします。

総務常任委員会

可決

市議会議員及び市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正（第68号議案）

公職選挙法施行令の改正で、国会議員の選挙運動用のビラや、ポスター作成のための公費負担の限度額が引き上げられたため、市議会議員や市長の選挙も同様の対応を行うものです。

審査の中で、こんな質問をしました

Q 今回のポスター作成の引き上げ額は、国が定めた金額※1と同じなのか。

A 国が定めた金額と同額である。今回の改正は、近年の物価高騰などを踏まえたもの。改正前も中核市の多くが国と同額にしていることから、今回も同じ取り扱いとしたい。

教育民生常任委員会

可決

スクールバスを運行するための費用を増額（第61号議案）

令和8年度に予定している大橋小学校と善導寺小学校の統合に向けて、通学を支援するスクールバス乗降場の整備などの費用として604万円を増額補正するものです。

審査の中で、こんな質問をしました

Q スクールバスの運行を担う会計年度任用職員※2は、どのくらいの年齢の方を想定しているのか。

A 職員の任用にあたり、年齢などの制限は設けていない。スクールバスを運行する上で、勤務内容などに応じられる方を任用したいと考えている。

経済常任委員会

可決

スマート農業機械の導入支援費用などを増額（第61号議案）

水田のスマート農業を推進するための機械導入費用として1億1,709万円、園芸の収益力を高めるための施設整備費用として1億3,855万円を、それぞれ増額補正するものです。

田植えで使用するスマート農機

建設常任委員会

可決

学校周辺安全対策事業の費用を増額（第61号議案）

交通安全対策の推進のためにと寄付された500万円を活用し、通学路のカラー舗装や防護柵の設置などの費用として同額を増額補正するものです。

審査の中で、こんな質問をしました

Q 500万円の寄付金を活用し、学校周辺安全対策事業で4つの小学校区を選定しているが、その選定理由は。

A 毎年行っている通学路の合同点検で危険箇所を抽出している。その中で、未整備の箇所から、危険性がより高いところを優先的に選定した。

※1 1枚当たりの作成単価・・・（586円88銭×ポスター掲示場数+316,250円）/ポスター掲示場数。
※2 会計年度任用職員・・・任期に定めのあるパートタイム職員や、育児休業職員の代替職員等のこと。

議案の議決結果

全員賛成で可決・承認・同意・認定した議案

令和7年9月25日議決分

第60号 交通事故による損害賠償の専決処分について
第61号 令和7年度久留米市一般会計補正予算（第2号）
第62号 令和7年度久留米市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）
第63号 令和7年度久留米市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）
第64号 令和7年度久留米市下水道事業会計補正予算（第1号）
第65号 諏訪中学校管理・教室棟改築外工事請負契約の一部を変更する契約締結について
第66号 財産（学習者用コンピュータ端末）の取得について
第67号 新川水門新設（１期）工事請負契約締結について
第68号 久留米市議会議員及び久留米市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例
第69号 久留米市田主丸老人福祉センター条例の一部を改正する条例
第70号 久留米市公営企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例
第71号 久留米市水道の布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例
第72号 久留米市風致地区条例の一部を改正する条例
第75号 久留米市表彰条例に基づく表彰について
第76号 人権擁護委員候補者の推薦について
第77号 久留米市固定資産評価審査委員会委員の選任について

9月定例会での採決

令和7年10月15日議決分

認定第3号 令和6年度久留米市競輪事業特別会計決算の認定について
認定第4号 令和6年度久留米市卸売市場事業特別会計決算の認定について
認定第5号 令和6年度久留米市市営駐車場事業特別会計決算の認定について
認定第7号 令和6年度久留米市農業集落排水事業特別会計決算の認定について
認定第8号 令和6年度久留米市特定地域生活排水処理事業特別会計決算の認定について
認定第10号 令和6年度久留米市母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計決算の認定について
第73号 令和6年度久留米市水道事業剰余金の処分について
第74号 令和6年度久留米市下水道事業剰余金の処分について
第78号 令和7年度久留米市一般会計補正予算（第3号）

賛否が分かれた議案

議案名＼会派名	きずな (6)	久留米たすき (6)	公明党 (6)	立志会 (6)	みらい久留米 (4)	緑水会 (4)	日本共産党 (2)	改革の会 (1)	日本維新の会 (1)	議決結果
令和7年10月15日議決分										
認定第1号 令和6年度久留米市一般会計決算の認定について	○	○	○	○	○	○	×	○	○	認定
認定第2号 令和6年度久留米市国民健康保険事業特別会計決算の認定について	○	○	○	○	○	○	×	○	○	認定
認定第6号 令和6年度久留米市介護保険事業特別会計決算の認定について	○	○	○	○	○	○	×	○	○	認定
認定第9号 令和6年度久留米市後期高齢者医療事業特別会計決算の認定について	○	○	○	○	○	○	×	○	○	認定
認定第11号 令和6年度久留米市産業団地整備事業特別会計決算の認定について	○	○	○	○	○	○	×	○	○	認定
認定第12号 令和6年度久留米市水道事業会計決算の認定について	○	○	○	○	○	○	×	○	○	認定
認定第13号 令和6年度久留米市下水道事業会計決算の認定について	○	○	○	○	○	○	×	○	○	認定
請願第3号 「久留米市のすべての子どもの人権を守るために」に関する請願について	×	×	×	×	×	×	○	×	×	不採択

会派名の（ ）内の数字は所属議員数です。ただし、きずな議員団は議長を除きます。議長は表決に加わりません。
賛成は「○」、反対は「×」、退席は「退」と表記しています。
会派名は、きずな(きずな議員団)、久留米たすき(久留米たすき議員団)、公明党(公明党議員団)、立志会(立志会議員団)、みらい久留米(みらい久留米議員団)、緑水会(緑水会議員団)、日本共産党(日本共産党久留米市議団)

議員個人の賛否の状況はホームページでご覧いただけます 久留米市議会 議案と結果 検索

久留米市議会「議案と結果」

＼ ここが知りたい ／

一般質問

個人質問

【個人質問とは？】議員個人が議案以外の市政について行う質問のことをいいます。9月定例会で行った質問の一部を紹介します。

立志会　商工業・農業

後藤 敬介

Q 内水面漁業※1の現状と課題認識ならびに市の取り組みは

A 河川の環境変化などにより、漁獲量、漁業従事者も減少している。安定的な水産資源の確保が課題であり、県と連携しながら、漁業協同組合の活動支援や内水面漁業の啓発に努めたい。

その他の質問…職員の採用と育成など

漁業に使用する船

みらい久留米　商工業・農業

石田 眞一郎

Q 働く意欲のある高齢者への就労支援の取り組みは

A ハローワークや県中高年就職支援センター、シルバー人材センター等と連携し、就労支援や就業機会を提供する。今後も働く意欲のある高齢者が能力を発揮し、地域社会で活躍できるように支援したい。

その他の質問…市役所の開庁時間の短縮など

きずな　行財政

吉冨 巧

Q 市長の目指す将来像の実現に向けてどのような施策を考えているのか

A「人口減少に向き合ったまちづくり」「人づくりと共生・協働の深化」「まち全体の変革・更新」という視点で、豊かさや幸せを感じながら、久留米で暮らしていけるような施策に取り組みたい。

その他の質問…市の米生産の現状など

久留米たすき　行財政

そうだ 耕一郎

Q 生成AI※2の活用とRAG※3導入の状況は

A 令和6年12月から生成AIを導入し、文書作成やデータ分析など業務の効率化を進めている。また、RAGを活用し、財務や会計規定などをAIに学習させることで、事務処理の時間短縮につなげている。

その他の質問…市役所本庁舎20階の夜間活用など

公明党　まちづくり・くらし

田中 功一

Q 想定以上の豪雨に対して今後どのように取り組んでいくのか

A 被害の軽減を図ることが重要。巨瀬川など整備が必要な流域は、国・県と連携し、特定都市河川の指定※4へ協力していく。早めに避難を呼びかけるなど、ハード・ソフト両面で災害対策に取り組む。

その他の質問…学校図書の今後の対応など

日本共産党　まちづくり・くらし

金子 むつみ

Q 外国籍市民と外国にルーツを持つ人々の人権保障に対する取り組みは

A 広報紙やホームページで当事者の思いを伝える記事の発信や、講演会の開催など、正しい知識や理解を広めるための啓発を実施。また、外国人のための相談窓口を設置し、適切な支援にも努めている。

その他の質問…統一協会の今後の対応など

緑水会　健康・福祉

佐藤 晶二

Q 小児救急センター事業※5は、来年度から市に移行するが、どのように取り組むのか

A 市には医療行政の専門部署があり、専門的知見や医療機関との関係を生かした事業運営が可能。近隣の市町や、医療関係者との協議や調整は市が行い、安定したサービスを提供できるよう取り組む。

その他の質問…市街化調整区域(合川町)が残っている理由など

久留米たすき　教育・子ども

山﨑 ケブン

Q 学校や教育委員会が関わらない、いじめ対応窓口の設置を検討できないか

A いじめは、それぞれの状況や段階に応じて、きめ細やかな対応が必要。他自治体の事例を参考にしながら、いじめの早期発見・早期対応につながるような制度や仕組みの検討を進めていきたい。

その他の質問…市職員の軽装での勤務など

立志会　教育・子ども

長野 哲

Q 学童保育所の運営に必要な支援員確保に向け、どのように取り組んでいくのか

A より多くの人材定着を目指し、委託先「一般社団法人学童保育くるめ」※6と連携している。処遇改善、労働環境の整備や組織マネジメント強化などを検討していくが、財源の確保が課題である。

その他の質問…飲用水における有機フッ素化合物(PFAS)など

みらい久留米　教育・子ども

藤林 詠子

Q 民間団体と協働した虐待防止活動の現状と成果は。またCAPプログラム※7の拡充は

A 市立小学校4年生等を対象にCAPプログラムを実施しており、市や児童相談所につながった事例もある。現在、試行的に市立保育所でも実施。未就学児への拡充は、その成果を検証していきたい。

その他の質問…里親制度の普及啓発など

CAPプログラムの様子

きずな　教育・子ども

堀田 洸太朗

Q 城島地域では小中一貫校を望む声もある。小中一貫教育についての考えは

A 城島地域での小中一貫教育のあり方は、現在検討している市の基本的な方針案や、屏水エリアにおける義務教育学校の検証などを踏まえる必要があると考えている。

その他の質問…教職員間でのパワーハラスメント防止対策

公明党　防災・安全

坂田 光弘

Q 被災経験を生かした他自治体への支援の取り組みは

A 国が支援自治体をマッチングする対口支援※8のほか、各市長会など広域的な相互支援を通じて実施している。培った経験やノウハウを、被災地支援のみならず、本市が被災した際にも生かしていきたい。

その他の質問…地域の重要な文化拠点としての書店振興など

※1 内水面漁業
一般に河川や湖沼などの淡水で行われる漁業のこと。本市では筑後川を中心にエツやコイ、ウナギなどが漁獲されている。

※2 生成AI
ユーザーの指示に応じて、文章や画像などを自動的に作り出す人工知能。

※3 RAG
「検索拡張生成（Retrieval Augmented Generation）」の略。生成AIが、インターネット上には公開されていない組織内の文書やデータを活用して、ユーザーの質問に答える手法。

※4 特定都市河川の指定
著しい浸水被害が発生するおそれがある都市部を流れる河川及びその流域を指定し、河川の管理者、自治体、市民、企業などが連携して、浸水被害を軽減するための対策を推進するもの。

※5 小児救急センター事業
久留米広域市町村圏事務組合（久留米市、大川市、小郡市、うきは市、大刀洗町、大木町で構成）が運営。聖マリア病院内の「広域小児救急センター」で毎日19～23時に小児救急医療を提供。令和8年度より事業主体が組合から久留米市へ移行される予定。

※6 一般社団法人学童保育くるめ
令和7年7月1日に一般社団法人化した旧久留米市学童保育所連合会のこと。

※7 CAPプログラム
子どもが自身の権利を学び、いじめ、誘拐、虐待、性暴力といったさまざまな暴力から自分を守るための予防とSOSの出し方に関する教育プログラム。

※8 対口(たいこう)支援
被災市区町村の支援パートナーとして、特定の地方公共団体を原則として1対1で割り当て職員を派遣する方式。

市議会情報を発信中

フェイスブック

久留米市議会では、市民の皆様に開かれた議会を推進するため、フェイスブックで積極的に発信しています。
定例会の日程や市議会の活動情報など、分かりやすく、タイムリーにお届けします。市議会のアカウントに「いいね！」をして、情報にアクセスしてください。

市議会フェイスブックページ

一般質問は、久留米市議会ホームページの「インターネット議会中継」でご覧いただけます。また、過去4年分の録画映像を見ることができ、議会の日程や議員の名前、キーワードで検索できます。

議会中継（録画）

常任委員会活動レポート

常任委員会では、議案の審査だけでなく、市民生活に深く関わることを調査研究する所管事務調査や、市民などから市議会へ要望等を申し出るために提出された請願の審査を行っています。
今回は、7・8月の常任委員会の活動状況をお知らせします。

常任委員会の録画映像をYouTubeで配信しています。その録画映像にリンクするQRコードを掲載しています。ぜひご視聴ください。

総務常任委員会

広聴・相談事業

市民意識調査などの広聴事業や市政相談などの相談事業の取り組みについて、広聴・相談課から説明を受けました。

Q 市民意識調査の対象を18歳から15歳に引き下げた。15歳から17歳の回答状況や内容から、どのようなことが読み取れるか。

A 15歳から17歳の回答率は37.7%で全体の回答率46%と比べ低いが、20代の27%よりは高い。回答内容の特徴として、今後も住み続けたい定住志向は全年代中で最も低く、進学や就職を機会に都市部への転出を希望する人が多いと推察される。

教育民生常任委員会

第2期くるめ支え合うプランの骨子(案)

第2期支え合うプラン※1の策定の趣旨や計画期間、具体的な取り組みについて、地域福祉課から説明を受けました。

Q 人口減少が進む中、地域での支え合いの重要性を皆さんに理解してもらうため、今後どういう工夫をしていくのか。

A 支え合いの意識は持ちながらも、どう関わっていいかわからない方々に対して、動き出すきっかけをつくるような取り組みを試みている。効果が出るように進めていきたい。

その他のテーマ▶ 久留米市立小学校の小規模化への対応

経済常任委員会

道の駅くるめの現地調査

道の駅くるめの概要や運営における課題、今後の取り組み方針について、農業の魅力促進課から説明を受け、現地調査を行いました。

道の駅くるめ　大型屋根

建設常任委員会

空き家対策と住宅セーフティネット

空き家数の推移や対策の状況、低所得者や高齢者の入居を拒まない民間賃貸住宅であるセーフティネット住宅について、住宅政策課から説明を受けました。

Q 良好な状態の空き家も、いずれ管理不全空き家※2や特定空き家※3になる可能性がある。それを防ぐために、どのように声かけをしているのか。

A 比較的状態の良い空き家の所有者に、今年度から専門家に無料相談ができる相談チケットを送付している。現時点ではまだ反応が薄いが、この支援策の効果を検証しながら、働きかけの方法を考えていきたい。

※1 くるめ支え合うプラン・・・全ての人の人格と人権が尊重され、お互いを認め合い、支え合いながら、一人ひとりが自分らしく生きる喜びを感じることができるまちにするために、基本的な視点や取り組み項目を定めた計画。
※2 管理不全空き家・・・放置すれば特定空き家に該当する恐れがある空き家。
※3 特定空き家・・・倒壊など著しく保安上危険な状態の恐れがある空き家。

TOPICS

『災害対応の在り方調査特別委員会』を設置

10月15日に、災害対応の在り方調査特別委員会が設置されました。
今後、執行部からの説明のほか、現地調査や専門家の意見などを踏まえ、委員間で議論し、調査・研究を進めていく予定です。

○災害対応の在り方調査特別委員会

委員長	塚本 弘道	委員	中村 博俊
副委員長	そうだ 耕一郎	委員	田中 貴子
委員	古賀 としかず	委員	吉冨 巧
委員	長野 哲	委員	原口 和人
委員	権藤 智喜	委員	藤林 詠子

議員の寄付は禁止 贈らない・求めない・受け取らない

公職選挙法により、議員が選挙区内の人や団体にお金や物を贈ることは、特定の場合を除いて禁止されています。また、有権者が議員に対して寄付や贈り物を求めることも禁止されています。

●禁止されている寄付の例

1. お歳暮・お年賀・お中元
2. 地域の運動会・スポーツ大会への飲食物等の差し入れ
3. 自治会の集会・旅行等の催物への寸志・飲食物の差し入れ
4. お祭りへの寄付・差し入れ
5. 入学祝・卒業祝
6. 落成式や開店祝等の花輪
7. 病気見舞
8. 本人以外が代理で出席する場合の結婚祝
9. 本人以外が代理で出席する場合の葬儀の香典
10. 葬儀の花輪・供花

・本人が出席する場合の結婚祝や葬式・通夜の香典は、選挙に関してなされたものでなく、通常一般の付き合いの程度を超えないものであれば罪則が適用されません。
・政党その他の政治団体や親族に対するもの、政治教育のための集会等に関し、やむを得ない実費の補償（食事や食事料の提供を除く）は禁止の対象となりません。
・議員の後援団体による寄付や、議員が役員や構成員である団体・会社が議員の氏名を表示又は類推される方法での寄付、議員の名前を冠した団体・会社がその選挙に関して行う寄付は、禁止されています。

●年賀状等のあいさつ状の禁止

議員は、選挙区内の人に対して、答礼のための自筆によるものを除き、年賀状や暑中見舞い等の時候のあいさつ状（電報等も含む）を出すことは禁止されています。

寄付禁止について

問い合わせ先：選挙管理委員会事務局 TEL 0942-30-9238 FAX 0942-30-9752

学生さんと
久留米ばなし！

なぁぜなぁぜ 学生さん

＼ 学生と市議会議員が なぁぜなぁぜ 久留米トーク ／

NGも忖度もなし。今回は久留米信愛高等学校の皆さん。

久留米信愛高等学校
2年生(前列左から)
荒木（あらき） 里心（りこ） さん
松本（まつもと） 悠路（はるみち） さん
玉井（たまい） 衣緒（いお） さん

議会広報委員会（後列左から）
そうだ 耕一郎 委員長
生野 薫 委員
長野 哲 委員

自分が大事にしていることを教えて

- 人のさりげない気持ちに気づくために、見えないところでも相手を思って行動するやさしさを心掛けています。
- 話をきちんと聞いて、相手が話しやすくなるような受け答えを意識することで、人との関係を大切にしています。

学校の中で気に入っている場所や、信愛高校ならではのことはある？

- 図書館が好きで、歴史や謎解きの本を読むことを楽しんでいます。
- 高校3年生が中心となって運営する中高合同体育祭は、みんなで一体感を味わえるのが大きな魅力。

「久留米もこうなればいいなぁ」と思うことは？

- 高校生でも気軽にスポーツを楽しめる無料の施設があるといいな。
- 自転車用車線がもっと広くなって、安心して自転車に乗れる道路になるとうれしい。

議員からは

- 今どきの高校生って人間関係にあっさりしたイメージがあったけど、話してみると、みなさん周りの人を大切にしていて、相手の気持ちを考えながら言葉を選ぶ姿勢がすばらしい。
- 若い人にもいろいろな思いがあることを、あらためて議会としてしっかり受け止めて、市政に反映できるよう頑張ります。

編集後記

本号の特集は、議会の活動の一つ「常任委員会」の仕組み。常任委員会はそれぞれの分野で市政をチェックする重要な機関です。もちろん、市民の皆さんの暮らしにも深く関係しています。次号から、より深掘りして常任委員会の様子をお伝えしていきます。お楽しみに。

議会広報委員会

今号の表紙

福島県郡山市と久留米市の交流の原点は、明治時代に旧久留米藩士が郡山に入植し、安積（あさか）開拓に貢献したことです。今年、姉妹都市締結50周年を迎えたことを記念して、両市のご当地ラーメンを取り上げました。濃厚な醤油を使った黒いスープの「郡山ブラック」は、見た目によらず、まろやかな味わいが特徴です。久留米の豚骨ラーメンとはまた違った味が楽しめます。

次回定例会の案内

市議会の本会議は、どなたでも傍聴できます。市役所20階の傍聴席までお越しください。本会議が始まる時刻は、午前10時の予定です。

＼ ライブも録画も配信中 ／

本会議の内容は、久留米市議会ホームページの「インターネット議会中継」でもご覧いただけます。

議会中継

12月定例会（予定）

月	火	水	木	金	土	日
11/24	25	26	27 本会議（提案説明）	28	29	30
12/1	2	3	4	5	6	7
8 本会議（一般質問）	9	10	11 常任委員会（教育民生・建設）	12 常任委員会（経済・総務）	13	14
15	16	17 本会議（採決等）	18	19	20	21

※日程は都合により変更されることがあります。

市議会だよりを読んでのご意見、ご感想をお寄せください

発行：久留米市議会　編集：議会広報委員会 ／久留米市城南町15番地3
TEL.0942(30)9305 ／ FAX.0942(30)9720 ／ E-mail gikai@city.kurume.lg.jp
「市議会だよりくるめ」は、環境に配慮した再生紙を利用しています。　ご意見等はこちらからも投稿できます▶